

第1号議案 令和6年度事業報告について

令和6年度事業報告

令和6年度は、会員団体・協賛企業の御支援、御協力の下、本県の多彩な魅力を県内外に情報発信する様々な事業を展開した。実施した主な事業は次のとおりである。

1 役員会・総会の開催

(1) 役員会

令和6年4月12日（金） 15:00～16:00 埼玉会館

- ・総会提案事項について

(2) 総会

① 総会

令和6年5月13日（月） 14:00～15:00 埼玉県県民健康センター

- ・令和5年度事業報告・決算について
- ・令和6年度事業計画（案）・予算（案）について
- ・役員選任（案）について

② 講演会

令和6年5月13日（月） 15:00～16:00 埼玉県県民健康センター

- ・講師：お笑い芸人 アキラ100%
- ・司会：にゃんたぶう 和田琢磨
- ・内容：埼玉県の魅力（埼玉の好きなところや埼玉応援団に就任して改めて感じた埼玉の魅力など）。

2 実施事業【一般会計】

(1) 情報誌「埼玉ブレイク」発行（年3回）

埼玉県の魅力や情報を県内外に発信する情報誌「埼玉ブレイク」を年3回（7月、10月、1月）発行した。

令和6年度は「アウトドア」を全体のテーマとし、各号、埼玉県内で楽しめるアウトドアについて特集した。

第38号（7月）では、令和6年7月に新一万円札の肖像となった埼玉の偉人「渋沢栄一」を特集し、日本経済の礎を築いた渋沢栄一翁の偉業や、地元埼玉とのつながりを紹介した。さらに、夏を感じられるアウトドアスポットや、アウトドアとあわせて楽しみたい、自然を感じられる絶景カフェを特集した。

第39号（10月）は、暑さや和らぐ秋に挑戦したい登山・ハイキングを特集し、初心者も上級者も楽しめる埼玉の山をレベル別に紹介した。また食欲の秋・紅葉の秋だからこそ行ってみたい自然体験スポットや、「紅茶の日」にちなんで狭山紅茶等を楽しめるカフェを紹介した。

第40号（1月）では、埼玉県で会える癒しの動物を特集。県内の動物園や水族館、博物館を紹介した。さらに、冬にぴったりの温泉が隣接するアウトドアスポットや、県オリジナル品種のいちご「あまりん」を堪能できるスイーツ店を紹介した。

また、電子書籍「ブックシェルフ埼玉」への掲載を行い、埼玉県の魅力を県内外に広く発信した。

- ◆ 号数 第38号～第40号
- ◆ サイズ A5
- ◆ ページ 16ページ
- ◆ 発行部数 各30,000部
- ◆ 配布先 会員をはじめ、パスポートセンター等の公共施設、
県内主要駅及び都内、千葉県内の一部の駅、県内商業施設で配布



(2) プロスポーツチーム応援事業

女子プロサッカーリーグ「WE LEAGUE」の試合に、令和6年5月・9月の2回、埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」を派遣し応援事業を行った。

また、10月には浦和レッドダイヤモンズオリジナルカレンダーの割引販売を行った。



(3) 県民の日PR事業

県民一人一人が郷土の魅力を再発見し、愛着を深める機会としての「県民の日」を盛り上げるため、県主催の「県民の日記念事業」に協力し、県民の日を周知するポスターの配布やブース出展などを行った。



(4) 主催・共催等事業

① バーチャル埼玉魅力発信事業との連携

県が運営する「バーチャル埼玉」内にブース出展を行い「埼玉ブレイク」を紹介するなど、新たなツールを活用した魅力発信を行った。



② SNS アカウントの活用

県が運営する X アカウント「SAITAMA Next 150」を活用して、会員団体・協賛企業に関する情報や県内イベント開催情報を発信した。

また、県のキャンペーンの景品として、協賛企業から商品を提供するなどの協力を行った。



3 実施事業【コバトン事業特別会計】

(1) 埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」などによる埼玉県PR事業

① 「県庁七夕フェスティバル～栄一翁に願いを～」の開催

埼玉県が誇る偉人、渋沢栄一翁を肖像とした新一万円札の発行を記念して、県庁舎を開放し、特設展示や七夕企画、企業等によるブース出展等を行い、渋沢栄一翁について発信するとともに、埼玉県の魅力をPRした。

- ◆ 開催日 令和6年7月6日（土）
- ◆ 場所 埼玉県庁南玄関前
- ◆ 出展者数 27者
- ◆ 来場者数 約3,200人



② イベントへの参加

県内で行われたイベントなどにコバトン・さいたまっちが参加し、第75回全国植樹祭のPRやバーチャル埼玉の紹介など、埼玉県の魅力発信を行った。

- ◆ 令和6年6月15日（土）：第75回全国植樹祭1年前記念イベント
（場所：越谷市 イオンレイクタウン mori）



(2) 埼玉県マスコット公式グッズ等の製作、販売

① マスコット公式グッズ等の製作・販売

コバトン公式グッズの企画・製作・在庫管理・販売までの一連の業務を株式会社アルコグラフィに委託している。当協議会は、グッズ売上金額の5%をロイヤリティとして受領することとしており、ロイヤリティは109,819円(令和5年度下半期64,624円、令和6年度上半期45,195円)となった。

(令和6年度売上のうち、下半期分は令和7年度収入として計上)

(令和5年度下半期分)

商品名	数量	小売価格 (税抜)	計
コバトンぬいぐるみ(LL)	9	7,500	67,500
コバトンぬいぐるみ(L)	53	3,500	185,500
コバトンお座りぬいぐるみ(L)	109	4,000	436,000
コバトンお座りぬいぐるみ(M)	104	1,500	156,000
さいたまっちないぐるみ(L)	16	6,500	104,000
さいたまっちお座りぬいぐるみ(M)	9	1,700	15,300
バカバカコバトン(L)	3	3,600	10,800
バカバカコバトン(M)	5	1,900	9,500
バンザイコバトン(L)	0	3,600	0
バンザイコバトン(M)	32	1,900	60,800
コバトンピンバッジ	7	300	2,100
コバトンカンバッジ(ウイंक)	59	200	11,800
コバトンカンバッジ(GOGO赤)	63	200	12,600
さいたまっちカンバッジ	27	200	5,400
コバトン&さいたまっちカンバッジ	33	300	9,900
クリアファイル(うきうきタウン)	103	200	20,600
クリアファイル(コバトン&さいたまっち)	65	200	13,000
缶バッジ(コバトン橙)	0	200	0
缶バッジ(コバトン青)	0	200	0
缶バッジ(コバトン緑)	0	200	0
缶バッジ(さいたまっちオレンジ)	0	300	0
缶バッジ(さいたまっちwithコバトン)	1	300	300
ハンドタオル	100	650	65,000
ハンカチタオル	100	500	50,000
さいたまっちネックストラップ	2	700	1,400
エコバッグ フラットトート	1	1,000	1,000
エコバッグ レジかご	1	2,000	2,000
エコバッグ 保冷	0	1,500	0
エコバッグ コットン	45	800	36,000
ピンバッジ	4	350	1,400
さいたまっちLINEスタンプ	91	—	3,701
コバたまLINEスタンプ	255	—	10,870
	売上額計(税抜)		¥1,292,471
	ロイヤリティ合計 (売上額計×5%)		¥64,624

(令和6年度上半期分)

商品名	数量	小売価格 (税抜)	計
コバトンぬいぐるみ(LL)	9	7,500	67,500
コバトンぬいぐるみ(L)	21	3,500	73,500
コバトンお座りぬいぐるみ(L)	46	4,900	225,400
コバトンお座りぬいぐるみ(M)	62	2,300	142,600
さいたまっちないぐるみ(L)	3	6,500	19,500
さいたまっちお座りぬいぐるみ(M)	0	1,700	0
バカバカコバトン(L)	0	3,600	0
バカバカコバトン(M)	19	1,900	36,100
バンザイコバトン(L)	6	3,600	21,600
バンザイコバトン(M)	17	1,900	32,300
コバトンピンバッジ	0	300	0
コバトンカンバッジ(ウイंक)	113	200	22,600
コバトンカンバッジ(GOGO赤)	69	200	13,800
さいたまっちカンバッジ	10	200	2,000
コバトン&さいたまっちカンバッジ	10	300	3,000
クリアファイル(うきうきタウン)	182	200	36,400
クリアファイル(コバトン&さいたまっち)	177	200	35,400
缶バッジ(コバトン橙)	0	200	0
缶バッジ(コバトン青)	0	200	0
缶バッジ(コバトン緑)	0	200	0
缶バッジ(さいたまっちオレンジ)	1	300	300
缶バッジ(さいたまっちwithコバトン)	0	300	0
ハンドタオル	152	650	98,800
ハンカチタオル	74	500	37,000
さいたまっちネックストラップ	1	700	700
エコバッグ フラットトート	10	1,000	10,000
エコバッグ レジかご	0	2,000	0
エコバッグ 保冷	7	1,500	10,500
エコバッグ コットン	2	800	1,600
ピンバッジ	6	350	2,100
さいたまっちLINEスタンプ	66	—	3,181
コバたまLINEスタンプ	164	—	8,099
	売上額計(税抜)		¥903,890
	ロイヤリティ合計 (売上額計×5%)		¥45,195

② PRグッズの製作

コバトン・さいたまっちが県内の観光地などを訪問し、撮影した写真を基に令和7年カレンダーを作成した。県ホームページからダウンロードでき、県内外問わず多くの方々へ埼玉県の魅力を発信した。



4 後援・協力事業

朝日新聞社及び埼玉県合唱連盟主催の「第67回埼玉県合唱コンクール」の後援を行った。